

各 位

2015年10月16日  
株式会社イオンファンタジー  
代表取締役社長 片岡 尚  
(コード番号 4343 )

## 2016年2月期 9年度の営業概況

### 1. 業績の進捗

9月度(2015年9月1日～2015年9月30日)の国内単体の営業収益は40億52百万円、前期比138.6%となりました。

※月次の数値は、財務諸表作成基準での月次決算を実施していないため、管理会計上(未監査)の数値です。

### 2. 月次売上高の前期比伸び率の状況(国内事業)

(単位: %)

	9月度		当期累計(3月度～9月度)	
	全店	既存店	全店	既存店
遊戯機械売上	145.7	109.2	118.8	99.3
商品売上	115.7	96.8	95.3	86.0
遊戯施設売上計	138.8	106.3	113.0	96.0
売上高合計	138.6	106.3	113.1	95.8

※既存店伸び率は前期に対し月曜日が1日減少し祝日が1日増加しているため、その影響は4.9%増となり、9月度の既存店売上の趨勢は101.4%となります。また、既存店伸び率に旧ファンフィールドの店舗は反映されていません。

### 3. 営業の概況

9月度の売上高前期比伸び率は、遊戯機械売上145.7%、商品売上115.7%となりました。また既存店伸び率も106.3%と売上は回復基調にあります。部門別では、プライズ部門は、昨年的人气景品の反動により第2四半期は低迷していましたが、既存店伸び率は105.0%と回復致しました。カードゲーム部門は、旧ファンフィールド店舗の機械改廃効果もあり既存店伸び率は103.7%となりました。メダル部門は、夏の遊戯機械の改廃効果が継続しており既存店伸び率は105.3%と堅調に推移しています。時間制遊具部門は、光る立体遊具の導入により既存店伸び率は119.8%と好調に推移しております。

※上記文面で記載の部門別既存店伸び率は、旧ファンフィールド店舗の数値を概算値として反映しております。

### 4. 国内出退店の状況

今期(2015年3月1日～2015年9月30日)は13店舗が新たに開店し、2店舗閉店しております。

※2015年9月度末国内直営店舗数: 505店舗

### 【参考情報: 海外子会社の既存店売上伸び率の状況】

(単位: %)

	3月度	4月度	5月度	6月度	7月度	8月度	9月度
中国	99.4	111.7	109.8	88.8	88.1	86.9	82.0
マレーシア	107.2	83.9	87.2	83.1	86.4	99.0	97.8
タイ	101.4	93.6	99.7	88.3	103.8	93.1	92.1

注: 中国は2014年11月度から会計処理の変更により既存店売上伸び率は変動しております。2014年10月までと同様の会計処理に置き換えた2015年3月度の伸び率は118.2%、4月度119.6%、5月度124.3%、6月度101.8%、7月度92.5%、8月度93.6%、9月度81.5%となります。

(IR情報を含め当社の各種情報は、当社ホームページで随時お知らせしております。<http://www.fantasy.co.jp>)  
問い合わせ先 広報・IR室 井関 義徳 (電話 043-212-6188)

以上